



おひさま通信

9月号

9月の予定

1	水	
2	木	絵本貸し出し
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	身体測定：乳児
8	水	身体測定：幼児
9	木	お楽しみ会 絵本貸し出し
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	幼児 じっくりキッズ運動遊び 絵本貸し出し 園庭開放 ☆
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	重陽の節句・お月見 3～5歳児 さつま芋をすべて 食べつくす 尿検査容器 配布
22	水	
23	木	秋分の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	尿検査提出
29	水	
30	木	絵本貸し出し 園庭開放

“自分の命は自分で守る”と言われコロナ禍で医療のひっ迫が
 われています。保育園では9月から様々な行事を予定しておりま
 す。状況をみながら、変更・縮小をして行うことも視野に入れて取
 り組みを進めていきます。その都度お知らせを致しますが、ご理
 解、ご協力をお願いいたします。

3～5歳児運動会の日程変更については27日にお知らせしています。

就学前教育カリキュラムのパイロット園の取り組みから

8月18日に講師の穴戸先生を招き、職員と大阪市保育幼児セン
 ターの担当の方と公開保育研修をしました。次回は9月7日です。

2歳児：“自分で自分で”のしっかりした自我が育っている子ど
 もたちです。外から部屋に帰るときも保育士にそろそろ部
 屋に帰ろうといわれても今の遊びを終えて次の活動に切り
 替えるにはとてもエネルギーがいります。その時の遊びを
 工夫した取り組みをみてもらいました。（外遊びと部屋の
 遊びの間に水遊びができる環境を工夫しました。）

3・4歳児：3歳児は冷たい水・ぬるい水を体感し、思い思いの
 言葉で思いを表現していました。4歳児は、水槽にいろい
 ろなものを入れて、“浮く沈む”を体験しました。

話し合いでは、就学までに育てほしい10の姿（保育指針）や
 知・徳・体（就学前カリキュラム）に様々な活動を
 照らし、保育が子どもの育ちにそっているのかを話し合い
 検証しました。

写真販売について

9月27日（月）より2021年度前期写真販売を開始する予定で
 す。別紙にて案内を掲示しております。なお、2020年度のROOM
 より招待がありますので、ご確認ください。来ない場合、分からない
 場合は事務所に声をかけて下さい。

9月の絵本

毎月楽しんでいます。



尿検査について

9月21日（火）に尿検査の容器を配布しま
 す。28日（火）に提出をお願い
 致します。採取方法など詳しいことにつしまし
 ては、同封の案内をご確認下さい。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、延
 期する可能性があります。

☆今月の徴収金は16日です。事務所に取
 りに来てください。

◎ご家族・児童がPCR検査を受けると決
 まった時点で、必ずお知らせください。



ひよこ組



雨の多い夏ですが、前半お天気の良い日はテラスに出てたくさん水遊びを楽しんだひよこ組。最初は芝生の感触や、水が顔に掛かるのを怖がっていた子どもたちも、自ら水に近づき、水が掛かることを楽しむようにもなりました。

8月から入園した新入児2人も担任から離れ、お友だちに近づいたり、お気に入りの玩具を見つけたり、お昼寝をしたりと保育園生活にも慣れてきました。後半はお部屋で水座布団を使用し、水の感触や冷たさ、揺れなどでバランスを取るなどの遊びもしてきました。

9月に新しいお友だちが1人増えます。残暑の日も涼しい日もあり気温差が激しいですが、しっかり休息も取り、元気に過ごしていきたいと思います。

うさぎ組

8月に入り雨の日が続きましたが、外でも室内でも元気に子どもたちは過ごしています！お部屋では弾き絵をして楽しみました。クレヨンを使って上手にお絵描きを楽しむ子どもたち、絵の具にも沢山触れてきたので今回は筆を使ってまた違う感触や楽しみ方を体験して「わあ～きれ～」「あお～！」など様々な言葉で気持ちを表現しながら、かわいらしい作品を作り上げていた子どもたちです♪またお部屋の中でもしっかり体を動かして遊び大きなボールは大好きでその上にバランスよく座り保育者がカエルの歌を歌ってみると一人が上下に揺れて、それを見た友だちが“ぼくも、わたしも～”真似をし上手に体を動かして友だち同士顔を見合わせお互いを意識しながら遊ぶ姿に成長を感じます。少しずつ友だちと遊ぶ楽しさを知ってよい関係を作っていけるような遊びを日々工夫していこうと思います！



ペンギん組

まだまだ水遊びが楽しい暑さが続きます。子どもたちは、部屋では、積み木やブロックなどの構成遊びからパズル、スナップ繋ぎの机上遊び、ままごとでの役割やなりきり遊びとどのコーナーでものびのびと楽しんでいます。言葉のやり取りも多く出て、ふとした会話は時には漫才のように面白く、難しい言葉でも状況にあって驚くこともしばしば、おうちでもそんな場面があるのではないのでしょうか？生活面も自分でできる、やろうとする姿がぐんと見えはじめ、『自分たちはお兄ちゃん、お姉ちゃんだもん！』と声が聞こえてきそうです。うだるような暑さがおさまり今まで行けなかった散歩にも行きやすい日には、ヤンマー公園で走ったり集団遊びをしたり、園内では見られない自然観察をしたり、園外ならではの楽しみも楽しんでいけたらと思います。

